

提供会員募集

提供会員になるための講習会を開催します

あいている時間に
地域での子育て支援を
お願いします

令和6年度の講習会日程

4日間連続の講習です

第1回

終了しました

第2回

終了しました

第3回 令和7年1月16日(木),17日(金),20日(月),21日(火)

◎4日間の講習で受講できなかった講義は、1年以内の講習会で受講することができます。

- 時間……午前9時～午後5時
- 会場……新宿区社会福祉協議会（高田馬場1-17-20）
- 対象……区内在住または在学で18歳以上の心身ともに健康な方
- 講習会参加に費用はかかりません

ファミリーサポートについて

子育ての援助を必要とする方(利用会員)と子育ての援助を行いたい方(提供会員)との相互援助活動です。

提供会員は有償のボランティアです。

ファミリーサポートの詳細については、新宿区社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

活動中の方が一歩の事故に備え補償保険に加入しています。

センター
ホームページ



提供会員の主な活動内容

- ◆保育施設等までの送迎(原則区内のみ)
- ◆保育施設等の休業日の子どもの預かり
- ◆保護者の外出時の子どもの預かり

【活動料金】

- ・通常預かり…1時間800円または900円
(預かる時間帯によって異なります)
- ・病児・病後児預かり…1時間1,000円

※ご自身のお子さんと同時に活動することはできません。

【申込み・問合せ】 電話・FAX・メールでご連絡ください

新宿区ファミリー・サポート・センター

〒169-0075 新宿区高田馬場1-17-20 (新宿区社会福祉協議会内)

TEL 03-5273-3545 FAX 03-5273-3082

E-MAIL fami@shinjuku-shakyo.jp

件名を講習会申込みとし、住所・氏名・TEL番号をお知らせください



提供会員講習会講義内容と時間（4日間・11講座・25時間）

	講習項目（講師）	時間	講習内容
1	子ども・子育て家庭の現状 子どもの家庭福祉 （育児文化研究所）	2	子どもの育つ社会・環境や子育て社会の変容等を知り、ファミリーサポートの活動や子育て支援制度の概要や児童福祉等を学びます。
2	子どもの発達・保育原理 対人援助の価値と倫理 （大学教授）	2	子どもの発達段階に応じた心理、対人関係、自我の発達や発達段階ごとの保育者の関わりについて学びます。
3	児童虐待・総合演習 （大学教授）	3	児童虐待と影響、発見と通告等を学びます。子ども・子育て家庭の現状等、演習を通して学びます。
4	障がいについて 配慮を要する子どもへの対応 （子ども総合センター職員）	1	障がいについての基礎知識、配慮が必要な子どもとの関わり方や預かるときの注意点を学びます。
5	心肺蘇生 子どもの事故と安全 応急手当 （日本赤十字社）	3	子どもによくある事故や正しい応急手当を学びます。人形を使用し心肺蘇生・AEDの使い方について実際に体験をします。
6	乳幼児の暮らしとケア 乳幼児の食事と栄養 （保健センター 保健師・栄養士）	2	保健センターのサービスを知り、赤ちゃんの対応について着替えやオムツ替え等を実際に体験します。離乳食の進め方・食物アレルギー・乳幼児の食事について学びます。
7	乳幼児の生活と遊び 乳幼児の発達と心理 （保育園・子ども園 園長）	2	子どもの発達と生活・遊びと環境、人との関係を学びます。保育のねらいや一日の流れ等、保育園・子ども園の様子を交えながら学びます。
8	安全の確保とリスクマネジメント グループ討議 （医師）	3	子どもに多い症例や事故予防と対応等、事例を通して学びます。病児保育の注意点や緊急時の対応等、実際に演習を行い、援助方法や役割を学びます。
9	小児保健Ⅰ・小児保健Ⅱ 小児看護 （医師）	2	乳幼児の健康管理のポイント・発達と発育や子どもに多い症例や病気の症状や対処方法について学びます。
10	地域・行政との関係 地域環境の整備 保育者の職業倫理と配慮事項 （大学准教授）	2	保育に必要な環境や子どもの豊かな遊び等を学び、提供会員の役割を理解します。そして地域・行政との関係を学びます。
11	ファミリーサポートの概要 援助内容・保護者対応 （センターアドバイザー）	3	ファミリーサポート事業の制度や、実際に活動を行うための手順やルールについて学びます。

FAXをご利用の方は、こちらに記入してお送りください
FAX : 03-5273-3082



氏名（ふりがな）	TEL
住所 〒	
その他 ・希望の回（第1回・第2回・第3回） ←○をつけてください ・伝えたいこと	